

総評

国語、数学、理科がやや難しめで、全体としてやや難しめの出題となりました。今回の学力コンクールは、小学校内容の復習でしたが、学習した内容を忘れてしまっていた人もいます。中学校の学習は、小学校の学習内容をより深めたり、くわしく考えたりする学習が中心で、これまで学習してきた内容はとても大切です。小学の教科書はしばらく手もとに置いておき、疑問点はすぐに調べるようにしましょう。道コンのようなテストは、現在のみなさんの実力を測る道具であると同時に、自分の弱点に気づき、こくふくする機会でもあります。結果をながめるだけでは、せっかく受けたテストがむだになってしまいます。まちがえた問題を見直し、解き直して初めて、実力アップにつながり、受験した価値があるのです。

国語

やや難しい出題となりました。

㊦は、比較的よくできていました。㊧は、問三の得点率がやや低くなりました。空欄の前後の表現とのつながりが悪い解答が多くありました。空欄の前後の表現に注意して、解答をまとめるようにしましょう。㊨は、問四と問六の得点率が低くなりました。特に、問四は、答えが文中になく、自分で考えた言葉で表現する必要があったため、難しかったと考えられます。㊩は、問四～問六の得点率が低くなりました。特に、問六の書きぬき問題では、傍線部が本文の最後の段落で、書きぬき言葉が本文の最初の段落にあったため、難しかったと考えられます。論説では、文章の始めと終わりに、筆者の主張が書かれている場合が多いです。文章の構成をしっかりととらえることで、問題が解きやすくなります。

数学

各大問に得点率の低い問題があり、難しめの出題となりました。㊰は、いずれも得点しておきたい基本問題です。問3の「比を簡単にする」とは、できるだけ小さい整数の比に直すことです。比は中学校でも使うので確認しておきましょう。問7は、対応する辺がどれか、何倍の拡大図かに着目して考えてみましょう。

㊱の比例・反比例は、中1の夏休み明けに学習します。「1分間に入る水の量」に注意して、関係を式に表したり、対応する値の関係を利用できるようにしておきましょう。㊲は図形に関する問題でした。問1では、折り返した図形が元の図形のどの部分にあたるかを考え、同じ大きさの角をみつけましょう。㊳はデータの調べ方からの出題。中学1年で再度学習するので、用語の意味や代表値の求め方を確認しておきましょう。

社会

標準的な出題でした。

㊴、㊵は5年生の内容でした。㊶問3はよくできていましたが、㊷問1、問2などは得点率が非常に低くなりました。㊸、㊹は歴史分野の出題でした。基本的な問題が多く、歴史後半の問題はよくできていました。㊺は政治に関する出題で、問2の国民の祝日に関する問題の得点率が低くなりました。㊻は国際社会に関する出題で、基本的な問題はよくできていました。

今回、×になった解答のなかには漢字ミスによるものが多くありました。㊼問1では「かりとる」を「狩る」としたものが多く、㊽では問1「鎖国」の「鎖」、問2「天皇」の「皇」、㊾では問1「裁判所」の「裁」の漢字ミスが多く見られました。○だと思ったのに×だった人は、確認して正しい漢字を書く練習をしましょう。

理科

やや難しい出題でした。忘れてしまっていたところがあったと思います。中学校では、小学校で学習した内容をさらに詳しく学習することが多くあります。中学校での学習内容がふえる前に、まちがえたところなどをしっかりと復習しておきましょう。㊿は、6年生で学習した内容で、中1ですぐに学習を始める人が多いと思われる。気体の性質についてももう1度確認しておきましょう。㊽～㊾は、基本的な内容が多く出題されました。まちがえたところは復習しましょう。㊿は問2が難しかったようです。皿のおもさを考えているかがポイントでした。㊽は、4年生で学習した内容もふくまれていることから、忘れていたことが多かったかもしれません。㊾は、学習して時間があまり経っていないこともあるのか、全体によくできていました。

英語

標準的な出題でした。小学校の英語では「聞くこと」と「話すこと」が中心でしたが、中学校の英語では「書くこと」と「読むこと」ことが加わります。単語や文法、発音、聞き取りなどをバランスよく学習しましょう。

㊿のリスニングの問4は英問英答の問題でした。読まれた内容を聞き取り、イラストを参考にして、質問に対して正確に答えましょう。

㊽問1、問5は英文の意味を日本語で答える問題でした。和訳の問題では日本語の表現に誤りがないか、誤字脱字がないかをしっかりと確認しましょう。

㊾問1、問2は単語を答える問題でした。文字のバランスやスペルミスには注意してください。問4のような並べかえ問題はよく出題されます。文のつくりにつけて解きましょう。